

さくらさくら

平成 20 年 12 月 1 日発行

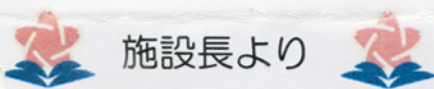
第 2 号

社会福祉法人 桜友会

児童心理療育施設 桜学館

〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1

Tel 0575-24-0050 Fax 0575-24-0051



施設長より



今年の夏は、暑かった。ホントに暑かった。と、思っているうちに秋が去り、冬になりました。そして、「さくらさくら」の第2号がここに出来上がる時期となりました。初めての「さくらさくら」が発行されてから、いろいろなことがありました。たくさんのいろいろなことがあって、あたふたとしていました。でも、このごろ、妙に静かな時間が流れることがあり、『情短』であることを忘れる一瞬があります。

桜学館開所以来の入所児A君が、8月家の近くの施設に措置変更となりました。母親の住む家に帰りたいという希望に支えられて、よく頑張りました。小学校2年生で入所したB君が、児童養護施設に措置変更になりました。「このくらいの子をやって欲しい」と子ども相談センターが措置したB君は、手がかかりました。他の児童の2倍、3倍と関わりました。でも、このB君に支えられ、職員が厳しい状況を乗り越えることができました。Cさんが9月に退所しました。施設内不応を起こしたのです。家族調整は困難でしたが、職員の苦勞を気にもとめず、家族としての絆に支えられて、家庭へ、原籍中学校へ帰って行きました。D君が10月に退所しました。理解されにくい彼の障がいのため、いろいろな困難を抱えつつ頑張りました。愛情にあふれたご両親に支えられ、家庭へ帰って行きました。

そして今、E君は一時保護所にいます。進学への不安、母親の健康への不安、これから生きてゆくことへの不安を抱えきれずに…。彼を支えていたものは何だったのでしょうか。支えるものが、解けてなくなったとき、人はどんな行動にでるのでしょうか…。

小さい時、祖母に可愛がられて育った私は、兄や弟ではなく私だけいつも温泉や旅行に連れて行ってもらいました。小学校の低学年のとき、都会のど真ん中で、ぺんぺん草が生えていた空き地で、おままごとしたり、泥団子を作ったり…。小学校の3年生、転校して田舎に戻り、環境の全く違う土地でゴムとびに没頭しました。オリンピック選手のようなつもりで…。また、故郷へ戻った父がお世話になる会社の社長さんのお宅へ、家族で挨拶に行きました。何のことは分からないまま、帰りに公園で家族の記念写真を撮りました。思い出せばきりなく出てくる小さいころの楽しい思い出です。今の私を支えてくれているもののひとつに、小さいころの楽しい、幸せな思い出もあるように思います。

桜学館での生活や職員が、子どもたちの心を支えるもの、そのひとつになればいいなあと願いつつ、むしろ、桜学館の子供たちが、私たち職員の心を支えてくれるものになってくれているのではないかと思う今日この頃です。

長瀬 志津子



風ユニット

風ユニットでは、秋の休日行事として、4グループに分けて、グループ自由外出をしました。グループのメンバーで話し合って、行きたい場所を計画し、グループでまとまって楽しむことを目的としました。1グループめは、お菓子の城へお菓子作り体験、2グループめは、こどもサイエンスプラザとロックシティへ買い物、3グループめは、織部の里公園へ陶芸体験、4グループめは、現在計画中です。

今後は、食欲の秋として、甘いもの大好きな子も多いので、桜学館みんなまで育てて収穫したサツマイモでお菓子を作ったり、誕生日の子のためにケーキやディナーを作ったりするのを計画しています！！



誕生日会



お菓子の城へ



テイルームの様子

虹ユニット

「実りの秋」お月見、いも堀り、誕生会など・・・おいしいユニット行事が盛りだくさん。9月の誕生会は、夕食を手作りしてお祝いしました。

みんなで考えたメニューは、たこやき、から揚げ、ポテトサラダ！ 事前に計画はしたものの、実際は思ったよりも、時間がかかっててんやわんや☆ パニックする中学生をよそに、テキパキと皿をならべて着々とテーブルをセッティングする小学生が頼もしく見えたひと時でした。たこ焼きには、たこだけじゃなくてチーズやソーセージも入れるというアイデア付き。ほんとに、おいしかったね。そして、お誕生日おめでとう★★★★



タコやき作り



お誕生日メニュー



後片付けもします

光ユニット

12月に行われるサッカー大会に向け、ユニットの子どもほぼ全員が練習に参加し汗を流しています。初めは、練習中に空を眺め自分の世界に入っている子や味方のゴールにシュートをしてしまう子、草とお話をしている子、虫と遊んでいる子など様々でしたが、今では中学生を中心によく集団としてまとまってきました。もちろんケンカは付きものですが、ユニットで過ごす余暇の時間は、全員がテイルームに集まりワイワイ、ガヤガヤと賑やかに過ごしています。



～おまけ～

毎日子どもや職員の話題に出てきた、愛されキャラのTくん小学生。旅立ちの日がやってきました。学校から帰ってくるなり「うおー！ドパパパッ！手を挙げろ！」と一人、見えない敵を相手に戦っていました。キックボードに乗ると「オラオラー」と暴走し免停を受けました。入浴時には浴槽の中でピリーズブーツキャンプを・・・溺れかけました。そんなTくんでしたが、新しい学校にも馴染み、たくましく立派に成長していました。子どもの力はすごいですね。

空ユニット

～7・8月～

空ユニットならではの楽しみルール“サバゲー”で夏休みを乗り切ったよ！！急な変更が超苦手な空さんに、夏休みという難敵が立ちふさがりましたが、子どもミーティングで編出した“サバゲー”という武器が見事ヒットし、「メリハリある生活」という宝物を手に入れました。

…“サバゲー”とは…時間の使い方がちょっぴり下手な空さんの、夏休みを有意義に過ごすための特別ルールなんです。日課ポイントを獲得しゲーム時間を1hゲット！まさにサバイバル？！ということで付けられた名前が“サバゲー”。空ならではの造語ですが、これが見事にはまった！！みんなの合言葉「夏はサバゲー！」今年の流行語です（笑）。

～9・10月～

秋といえば学習？読書？？いやいや。「食いしん坊の秋！！」です。ということで、梨狩りとバーベキューをしました。お出かけ前は「え～、いやだあ。ゲーム時間が減るう～」とプーイングの嵐…。毎回行事参加には腰が重いですが、いざ全員で行ってみると、振休で平日ということもあり、人がいない！！みるみるうちに楽しくなって、思いっきり公園で遊ぶことができました。ちなみに、梨狩りは最高8個も食べた食いしん坊がいます。BBQ もとってもおいしかったね♪





行事係より



6月 親子ボーリング大会

6月13日は関ボーリングセンターで親子ボーリング大会を行いました。なかなかスコアのあがらない子どもも、保護者の方に投げ方を教わりながら必死にゲームをする姿が見られました。ユニット対抗では、光ユニットが優勝しました。



7月 キャンプ

7月20、21日郡上市美並町にあるバンガロー村へキャンプに行ってきました。普段は、中に引きこもりがちな子どもたちも、川へ入ったり、魚のつかみとりをしたり、山の中を走り回ったりして生き生きした顔を見せてくれました。保護者の方も、職員も子どもと一緒に食事の用意をしたり川に入ったりと楽しみました。夜の肝試しも大変な盛り上がりでした。

8月 夏祭り



8月3日には、法人の夏祭りが開催されました。開会式では、数ヶ月前から練習を重ねてきた和太鼓演奏を披露しました。桜学館からは、ヨーヨーつりを出店しました。女の子は浴衣を着てちょっぴり恥ずかしそうに店番。ヨーヨーはおかげさまで完売し、子どもたちは焼きそばや団子などをおなかいっぱい食べてお楽しみを満喫しました。最後の花火は、迫力があり大きな歓声があがっていました。

10月 収穫祭



ゴールデンウィークに苗うえをし、水やりや草取りをして、無事に今年もたくさんのさつまいもを収穫することができました。10月11日に行なわれた収穫祭では、ユニット対抗のレクリエーションをし、お昼にはほくほくの石焼き芋やあつあつの豚汁を家族といっしょにいただきました。午後からは、保護者向けのミーティング『おやおや親の会』が父親グループ、母親グループに分かれて行われました。





笑いあり 感動あり 小中合同体育祭大成功！

先日、小中合同体育祭が行われました。笑いありの楽しい種目や、真剣勝負の種目など、中身がいっぱいつまった体育祭でした。



追いかけて玉入れ

今がチャンス！
それ！！



バイアスロン

なかなかやぶれ
ない...
どうして？

◇観客を感動させた団体演技

小学校は広々とした芝生の上でダイナミックな“ソーラン節”を見せてくれました。その姿からは真剣さがにじみ出てとても凛々しかったです。

そして、中学校は24名による“組み体操”少ない人数ですが、その少なさを感じさせないほどダイナミックな演技を披露してくれました。分級に新たな歴史が残りました。



ソーラン節



組み体操

個性が輝いた レインボーフェスティバル！ テーマ～COLORS～

子どもたち一人一人に、自分に自信をつけさせてあげたい！という願いから始まったこの“レインボーフェスティバル”。子どもたちの興味関心に応じて一人に一つのお店を自分の力でやり切ることで、子どもたちは自分もやればできるんだという達成感を味わうことができました。子どもたちの素敵な笑顔が印象的な行事でした。



スライムショップ

テーマの意味は..
自分の個性(得意なこと)を精一杯表現しようという意味。



ピザ&サンドウィッチ



たこ焼き



スーパーボールすくい



取り組み紹介



平成 20 年度より、SST 委員会、家族療法委員会、レクリエーション勉強会、虐待勉強会、性教育勉強会の5つの取り組みを始めました。それぞれ、月1回程度集まり、各取り組みに向けて活動を行っています。

その中で今回は、セラピスト全員で取り組んでいる家族療法委員会について紹介します。平成 20 年4月より、セラピストによる家族療法をスタートさせました。それに伴い家族療法委員会を立ち上げ、毎月1回、勉強会やケース検討会を行っています。



1家族に対して2人のセラピストが担当します。今年度は、2家族に対して家族療法を行い、毎月ケース検討会を行っています。



ボランティアさん紹介



桜学館では学習、食育、遊び、山登りのボランティアさんにお世話になっています。その中で、食育ボランティアさん、山登りボランティアさんについて紹介したいと思います。

食育ボランティアさん

岐阜女子大学・健康栄養学科4年生の4名に、今年度より食育ボランティアとして来ていただいています。手作りの紙芝居と一緒に食事をするを通して、食べることは？適量とは？など、上手に食べるということを子どもたちに伝えてくれています。



山登りボランティアさん

昨年度より2ヶ月に1回のペースで、県内で様々なボランティア活動をされている山歩会の皆さんに、近くの山に山登りに連れて行っていただいています。

山頂ではいつもおいしい昼食を準備してくださり、それを楽しみに参加を希望する子どももたくさんいます。



編集後記

今回で、無事に2号目を発行することができました。この「さくらさくら」を見ていただくことで、より桜学館を知っていただければと思います。また、今後もよりよい「さくらさくら」を作るために、みなさまにご感想やご意見をいただければと思います。sakura@hohoemi.or.jp までよろしくお願いします。

